

一宮市子ども読書活動推進計画（第3次）（案）への市民意見募集（パブリックコメント）と市の考え方について

番号	意見の内容	市の考え方
1	<p>具体的な取り組みにつきましては、実務を担当されるそれぞれの部署で、充分ご検討頂き、より具体的な内容を取りまとめ、お示し頂き、実際の活動状況を広報、市のホームページ等で広く市民に発信してください。</p>	<p>図書館ホームページ&gt;各種資料&gt;子ども読書活動推進計画に目標値と進捗状況を掲載し公表しています。</p>
2	<p>市民に対して読書に関するアンケートを実施し一年後に同様なアンケートを実施すれば、市民の読書に関する関心の度合いが把握でき、一宮市子ども読書活動推進の一助になるかと思えます。</p>	<p>アンケートの重要性・必要性は認識しています。実施に向けて、項目・内容を十分に精査し、検討させていただきます。</p>
3	<p>第3次子ども読書活動推進計画について、ではあります、添付資料などもよくまとめられていると思います。</p> <p>子どもは、本の主人公などのマネをする傾向があります。</p> <p>現在の法律や憲法などに照らした行動規範を示しておかなければ、泥棒や海賊行為や殺害などを正当化しようとする知恵がついてしまうかもしれません。</p> <p>しかし、それらの本を読むことにより、自らの規範や節度を身に付けるようになるのですが、司書の先生や学校の先生の適切で今の世の中で、なぜその本の内容の事をしては、いけないのか、説明しなければなりません。</p> <p>アンサイロペディアには「読書感想文にすると、親呼び出しにされる課題図書</p>	<p>子ども読書に関する貴重なご意見として承ります。</p>

3	<p>一覽」というのも、ありますがこれらのことも、正当とされる内容を知らなければ書くことはできません。</p> <p>18禁や15禁の指定は、本来、今の世の中でやってはいけないものが含まれているものが多いですが、子供がうっかり見てしまった場合などは、「忘れろ」だけでなく、それらの事柄について、やってはいけないが、それらの行為はなぜ起こるか説明するのも、司書や学校の先生や親の務めでもあると思います。</p> <p>読書はオススメの本も用意しておくべきですが、子供がオススメしてくる本は子供にどういう内容か説明させ、よい本が読書できるようにしなければならないと思います。</p> <p>図書館の本には、わかりやすいものから、内容的には思想的背景をもちこんだ大学の教科書なども一宮市中央図書館には置いておくとよいと思います。</p> <p>また、インターネットの環境に乏しい子供のための説明の充実や電子書籍も新しい取り組みとしては、必要だと私も思います。</p>	
---	--	--